

今月号の主な内容

園比屋武の御嶽について
 沖縄県立博物館・美術館移動展
 旧八月豊年祭
 ふるさと納税実績

恐竜が伊是名島へ!!

～沖縄県立博物館・美術館移動展～

第8回 移動展 in 伊是名島

11

平成27年
No.536

村のホームページ
<http://vill.izena.okinawa.jp>

広報
IZENA

いぜな



自然と歴史が織りなす 尚円の里 伊是名島

	伊是名	仲田	諸見	内花	勢理客	計	先月比
男	167	197	252	102	100	818人	-1
女	148	204	173	88	100	713人	-5
計	315	401	425	190	200	1,531人	-6
世帯数	169	217	235	86	87	794	-1

村の人口【計 1,531人】平成27年9月30日現在

尚円王生誕六〇〇年祭記念式典「うかり」の歌

「園比屋武の御嶽 思み立ちの御影」

六に百年の 御祝えさびらについて

1. はじめに

2015年8月14日(金)午後2時から伊是名村産業支援センターホールで、「尚円王生誕六〇〇年祭記念式典」が挙行されました。その式典の幕開けの「うかり」



を伊是名郷友芸能協会が務め、左記の琉歌を「かぎやでい風節」で斉唱致しました。

この琉歌は、尚円王生誕六〇〇年祭記念のために作詞されたものです。東江糸雄会長から前田政義村長に作詞が依頼され、即座にこの琉歌が送られてきました。

「園比屋武の御嶽 思み立ちの御影 六に百年の御祝えさびら」

2. 園比屋武の御嶽について

歌詞にある「園比屋武の御嶽」というのは、伊是名島の大山にある御嶽のことです。首里城の守札門隣りにある「園比屋武御嶽」のことではありません。首里の御嶽は、伊是名島の御

嶽から勧請し、伊是名島に向けて建立されたものだといふ伝えられています。

それは、今から600年前の西暦1415年、伊平屋島首見邑(現在の伊是名村字諸見)に「北ぬ松金」という赤子が誕生しました。

松金はすくすくと育ち、青年期の24歳頃まで農・漁・狩などして家族を助け長閑に暮らしていました……と。

ところが、ある年の早魃(かんばつ)時に田圃(たんぼ)(逆田)の水騒動問題から、また、島の娘達から慕われていた松金は、島の青年達に嫉妬され身の危険を感じて「大山に山籠」したそうです。その山籠いで思案の挙句、間違ったことはしていないので、この機会に本島へ雄飛することを決意し、暗夜の道程を導かれるように「首見ぬ赤崎ぬ浜」に辿り着き、白髪老人の指南もあつてか小舟で国頭を目指し出奔したそうです。

松金が山籠いした大山は、「第二の人生をかけて思案し・雄飛する原点の地」になったと伝えられています。

す。その後の松金は、刻苦困難を乗り越えて出世し、その名も「金丸」尚円」と名乗る王様となつて、琉球国第二尚氏王統(1470～1879年)の始祖となったことはご案内の通りであります。

息子の尚真王(第二尚氏王統第3代1477～1526年)が、尚円王(初代1470～1476年)の生地である伊是名島にある大山の「タノカミ(田の神)御嶽御イベ(神名:ソノヒヤブ)」の守護のお陰で第二尚氏王統があるということを悟り、1519年に首里城歡会門前に勧請・建立させて「園比屋武御嶽」と呼び、「保食神」と崇め城の出入に参拝したと云い伝えられています。

3. 大山の御嶽について

伊是名島の各字には御嶽があつて、島だち発祥の地・航海安全・五穀豊穰……などと、それぞれに奉つていま

す。その御嶽の神と住民とは不可分の存在として、それぞれの村落活動が日常的に営まれ展開されています。字勢理客の北東にも「大山」と云う山があつて、二ヶ所に御嶽があります。てっぺんの「大山御嶽」を「上の御嶽」と、山腹の「タノカミ(田の神)」を「下の御嶽」と呼んでいます。

(1)上の御嶽……大山御嶽御イベ (神名:イシユマンセチアラ森)

(2)下の御嶽……タノカミ(田の神)御嶽御イベ (神名:ソノヒヤブ「園比屋武」)

4. タノカミ(田の神)御嶽御イベ

タノカミ御嶽御イベは、大山の太木うっそうとした山腹の茂みの中にあつて、その神名をソノヒヤブ(園比屋武)と云い、田の祭りの神伝承による稲作の「保食神」だと云い伝えられています。大山周辺には田畑や千原田圃(今はキビ畑)が広が

り、松金が耕した逆田も麓に
あります。古から「御嶽な
くして村落があり、村落な
くして御嶽がある筈がな
い」と、云い伝えられる所以
だと思っています。

その大山は、大昔から神
女の山籠いの聖地であるとい
われています。管理責任
者は神女の「マニアニ」と男
神職の「勢理客の子」だそう
です。子宝に恵まれない方
の祈願所でもあると云い、
霊石を抱かせばインスピ
レーション的なことが身体
におけると云い伝えられて
います。その霊石は、御嶽近
くのどこか木の根っこに安
置されて、関係者以外は誰
も分からないようです。

それで、大山への入山は
昔からご法度で、指定者以
外の人は祟りがあると云う
ことで入れません。神を恐
れる畏敬の念から敬虔な態
度が一般の習俗となってい
ます。盗伐するような不敬
な事は聞いたことがありま
せん。そう云うことで、字勢
理客側の麓から数拾mぐら
いの中に入ると、タノカミ御

嶽御イベに向かつて「お通
し所(遙拝所)」があつて、御
願する人々はここから参拝
するようになっていきます。

5. 参拝

尚円王生誕六〇〇年祭祀
念式典の琉歌「園比屋武の
御嶽 思み立ちの御影 六に
百年の 御祝えさびら」発想
の原点を前田村長にお聞き
しましたら、「松金が山籠い
し、第二の人生をかけて思
案・雄飛する原点の地が、大
山の下の御嶽「タノカミ(田
の神)御嶽御イベ(神名:ソ
ノヒヤブ「園比屋武)」だと
云い伝えがある」と、説明が
ありました。

それで、前田村長と伊是
名郷友芸能協会が相談の結
果、みほ所参拝(祈願)前の
朝8時に遙拝所へ集合し、勢
理客の区長から杯を受けて
下の御嶽「タノカミ(田の神)
御嶽御イベ(神名:ソノヒヤ
ブ)」に向かつて、「尚円王生
誕六〇〇年祭祀念行事」の
成功を祈り、「お陰様で」と、
お通しの参拝をしました。



8月14日 午前8時15分～8時45分 勢理客区長から前田政義村長はじめ、「タノカミ:ソノヒヤブ」の杯を受ける伊是名郷友芸能協会のメンバー

6. 終わりに

「お陰様で」、8月14日(16日)にかけての「尚円王生誕六〇〇年祭祀念第16回いぜな尚円王まつり」は、昼の部・夜の部と多彩なプログラムが組まれました。伊是名郷友芸能協会も式典に続き、夜の部で創作舞踊(御主ぬ産まりたる島・金丸道行・弥勒世伊是名島・豊穰・尚円祭り)を伊是名支部(野村流音楽協会)や伊是名村郷友会と連携して出演し、まつりの盛り上げ役を担いました。島は久しぶりに、大勢の観光客や郷友の来島で、シマンチュと共に大いに賑わいました。

それから、尚円王生誕六〇〇年祭祀念の関連事業の一つで、7月3日～9月10日まで首里城南殿特別展示室で「伊是名島の秘宝展」を開催し、31万余人の観光客が鑑賞したと、10日の事業完了報告会で報告がありました。園比屋武御嶽前で伊是名島に向かい、「お陰様で」と、一同感謝の参拝をしました。

参考資料

1. 伊是名村誌 中本弘芳編 1966年12月31日発行 21P～22P、25P、241P、336P
2. 沖縄資料集成 自然・歴史・文化・風土 西銘康展編 1975年1月10日発行 364p
3. いぜな島の民話 伊是名村教育委員会 編集責任者 遠藤庄治・西銘千恵美 1983年3月31日発行 182P～185P
4. 角川 日本地名大辞典47沖縄県 編者角川 日本地名大辞典編集委員会 竹内理三 1986年7月8日発行 1097P、1114P
5. 伊是名村史・下巻・島の民俗と生活 伊是名村史編集委員会編 1989年3月31日発行 249P、264P～266P
6. 定本 琉球国由来記 外間守善・波照間永吉編著 1997年4月1日発行 巻16 418P～434P
7. 伊是名村勢理客誌 諸見武彦著 1999年8月15日発行 171P～172P
8. 平凡社 沖縄県の地名・日本歴史地名体系48巻 平凡社地方資料センター編集 2002年12月10日発行 523P～524P

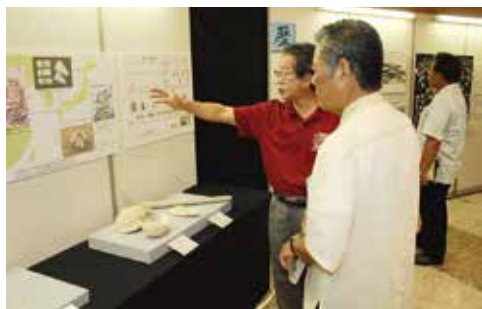
尚円王生誕600年祭記念

第8回移動展in伊是名島

10月9日(金)から11日(日)の三日間、村産業支援センターにおいて沖縄県立博物館・美術館移動展が開催された。移動展は、離島や遠隔地の方々に収蔵資料の展示をみていただくことにより、沖縄の自然・歴史・文化や、芸術への理解を深めていただく事を目的として実施されている。

ホールには、迫力ある恐竜の骨格標本や沖縄の美術・映画等が所狭しと展示され、多くの村民が訪れた。今年尚円王生誕600年祭記念関連事業として、那覇市歴史博物館が所蔵する琉球国王尚家の「王冠」(付簪)も展示された。

この他、安里進館長の講演や仲里健氏による学芸員講座、村ふれあい民俗館展示説明会など内容盛りだくさんの移動展となった。



沖縄県立博物館・美術館の安里進館長の説明を受ける前田村長



数々の展示品に多くの方が興味津々！



尚家関連資料として展示された「王冠(たまのおかんむり)」(複製品)

古民家・交流体験施設完成で屋敷御願

村では、若者が伊是名村に定住する施策の一つ、さらに、伊是名らしい風景を保持する目的で古民家を修復・復元する事業を進めてきた。

このほど、伊是名区と勢理客区の2カ所において古民家が完成したことを受けて、9月28日(月)村長はじめ関係者が屋敷御願を執り行った。真新しくも昔ながらの材料や技法も取り込んだ古民家は、自然と調和された造りとなっている。また、旧小学校跡地(伊是名区)にも交流体験施設が完成し、同様に屋敷御願が行われ、民泊事業展開や地域活動の活性化に一躍担うことが期待されている。



屋敷の四隅をまわり、家内安全を祈る(勢理客区の旧名城家)



関係者全員で屋敷御願をする様子(伊是名区第1古民家)

修学旅行(民泊)後期受入開始

今年度の修学旅行(民泊事業)後期における受入が、10月中旬から開始された。受入は24校、約5,100名で、平成28年2月前半まで全国各地の修学旅行生が伊是名島を訪れる予定となっている。旧小学校跡地(伊是名区)に完成した交流施設が、今後使用できる予定であることから、民泊事業の充実にも期待がかかる。



10月21日(水)伊是名村立保育所において火災訓練が実施された。

午前10時30分に園内で火災が発生したとの想定で、職員と園児が第一次避難場所である園内広場から第二次避難場所の保健センター駐車場へ安全に避難する訓練が行われた。園児全員の無事が確認された後、職員による消火器を使用した消火訓練も行われ、鎮火すると園児からも歓声が上がった。

訓練終了後、園児達は消防車内を見学して楽しんだ。



一次避難所から二次避難所へ避難する園児



炎が上がるドラム缶めがけて消火器で鎮火させる訓練

保育所火災訓練

前里慎一氏へ感謝状

長年、本村の民生委員児童委員として活動されてきた前里慎一氏（勢理客区）が、平成27年3月31日付で退任された。これを受け、7月14日付で厚生労働大臣より感謝状があり、村役場において前田村長から前里氏へ手渡された。前田村長は「長年にわたり、村民のために活動されてきたことに感謝申し上げます。」と述べた。



前里慎一氏（左）へ感謝状が手渡される

伊是名村固定資産評価審査委員会委員に安里浩亀氏

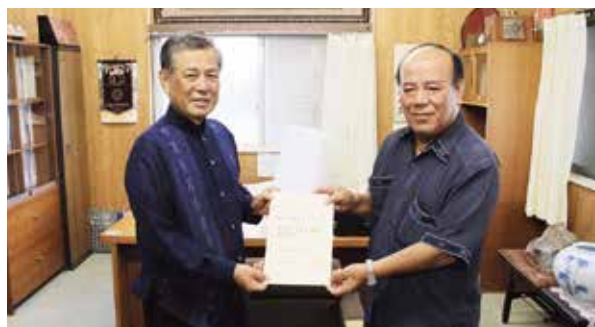
伊是名村固定資産評価審査委員会委員に安里浩亀氏が選任され、10月8日に前田村長から辞令が交付された。安里氏の任期は平成28年12月23日までとなります。



固定資産評価審査委員会委員に選任された安里浩亀氏（右）

伊是名村監査委員に東江清和氏

伊是名村監査委員が末吉正子氏から東江清和氏に替わったことを受けて、10月13日に前田村長から辞令が交付された。東江氏の任期は4年間となります。



伊是名村監査委員に選任された東江清和氏（右）

旧八月豊年祭

年中行事の一つ旧八月豊年祭が、9月23日（水）仲田区と勢理客区で、24日（木）伊是名区と諸見区で、26日（土）内花区でそれぞれ行われた。
先だって23日午前中に、勢理客区の神アサギにおいて各字区長列席のもとイルチャヨーが始まり、航海安全が祈願された。昼は東ゴースに場所を移し、イルチャヨーから入羽踊り（稲すりぶし、目出度節、海のチンボーラ、加那ヨー）が続いた。この後、各集落では入羽踊り、エイサー、舞台余興など八月豊年祭がスタートした。豊年祭の最後は、各集落でテイルクグチが謡われ農作物の豊穡と集落の繁栄を祈願した。



東ゴースにおいて行われたイルチャヨー【勢理客区】



子どもたちによる演舞の様子【諸見区】



青年会OBによる余興「まちのダンパチャー」【伊是名区】

三村交流事業
第3回 **いいな**
運天港いちゃり場まつり

フェリーいんやで約地内海運
先着300名!!
PM1:00 開場 乗船無料

三村 特産物販売!!

開催日時 11月14日(土)
AM 11:00~

開催場所 運天港緑地公園

主催 三村交流実行委員会
共催 伊是名村、伊平屋村、今帰仁村
問い合わせ ☎0980-56-2107

お知らせ

平成28年度 伊是名村職員採用候補者試験公告

伊是名村職員採用候補者試験を、次のとおり実施する。

1. 職種: ア 一般行政職(事務職) イ 学芸員
2. 受験資格:
 - ア 昭和56年4月2日以降に生まれた者で高等学校卒業以上(平成28年3月卒業見込みの者含む。)
 - 又は同等以上の学力を有する者
 - イ 学芸員については、大学等で考古学を専攻した者、及び学芸員の資格を有する者(取得見込者含む)
3. 採用予定数: 若干名
4. 試験種目: ア 教養試験 イ 面接試験
5. 願書受付:
 - ア 期日: 平成27年11月2日(月)～平成27年12月4日(金)
 - ※土曜日、日曜日、祝祭日は除く
 - イ 時間: 午前8時30分～午後5時 ※郵送による受付可(平成27年12月4日の消印有効)
6. 提出書類(各1通):
 - 伊是名村職員採用候補者試験受験申込書(写真添付)に、次の書類を添付すること。
 - ア 自筆履歴書(写真添付)
 - イ 健康診断書(保健所、公共医療機関発行30日以内のもの)
 - ウ 住民票抄本又は戸籍抄本
 - エ 普通自動車運転免許証の写し
 - オ 学芸員証の写(学芸員職のみ)
7. 試験実施:
 - ア 試験日: 平成28年1月17日(日) 午前9時～
8. 試験場所: 伊是名村産業支援センター
9. 問い合わせ: 伊是名村役場総務課 ☎0980-45-2001

地域包括支援センター便り

地域で取り組む いきいき百歳体操 ～みなさんで一緒に始めませんか?～



「いきいき百歳体操」とは、地域の方が集まる身近な場所で、DVDの映像に合わせて行う筋力アップの体操です。この体操を続けると筋力や体力だけでなく今の生活を維持することができます。週に1回以上の実施で腰痛や膝の痛みがなくなり、杖やシルバーカーが必要なくなったなどとても効果のある体操として全国50カ所、1,500カ所以上が現在実施されています。伊是名村でも地域でつくる元気なむらを目指して、いつまでも元気で自立した生活を過ごせるように百歳体操を応援していきます!!

実施条件

- ①週1回以上、5人以上で集まり、3ヶ月継続できること。
- ②地域にお住まいの高齢者の方であれば、誰でも参加可能であること。
- ③場所を準備していただくこと。
- ④運営は参加されるみなさんで行っていただくこと。

村の支援内容

- ①理学療法士、保健師等による体操指導(初めの4回)と体力測定
- ②体操のDVD・おもりの無料貸し出し(6ヶ月間)
- ③3ヶ月後、6ヶ月後、1年後のスペシャルな☆体操指導と体力測定

みなさんの地域でいきいき百歳体操に興味を持たれたときは、下記までご連絡ください。
数名以上のグループができれば、職員が説明に伺います。

★お問い合わせ★ 伊是名村役場住民福祉課 介護保険係 ☎0980-45-2819
地域包括支援センター ☎0980-45-2336

尚円王の里 いぜな島寄附金

平成20年4月に施行された「ふるさと納税」制度。本村においては、平成24年度31名、平成25年度23名、平成26年度42名の皆様から寄附金が寄せられ、「尚円王の里いぜな島応援基金」へ積み立てました。

ふるさと納税実績

事業名	平成24年度		平成25年度		平成26年度	
	寄附金額	寄附人数	寄附金額	寄附人数	寄附金額	寄附人数
歴史に学び自然を愛する島づくり事業	1,376,000円	5人	155,000円	5人	260,000円	7人
気質を誇り、うまんちゅの交流する島づくり事業	76,000円	3人	20,000円	1人	102,500円	5人
人にやさしく健やかに暮らせる島づくり事業	106,000円	3人	50,000円	3人	140,000円	6人
豊かな生活と活力あふれる島づくり事業	126,000円	3人	90,000円	5人	52,500円	5人
その他目的達成のため村長が必要と認める事業	1,554,000円	17人	1,040,000円	9人	2,908,000円	19人
合計	3,238,000円	31人	1,355,000円	23人	3,463,000円	42人

お知らせ

【伊是名診療所から注意喚起】イソアワモチによるアレルギーについて

伊是名村では、今年に入り帰省者や建築関係者がイソアワモチを食べた後に“呼吸困難”の症状を訴える事例が相次いでいます。これは食物アレルギーのアナフィラキシー症状の一つで最も重い症状です。緊急処置が必要で、村の診療所では対応が困難となる場合もあります。

○食物アレルギーにより引き起こされる症状は次の通りです。

- ・皮膚粘膜症状（かゆみ、発疹、目の充血、唇の腫れなど）
- ・消化器症状（腹痛、嘔吐、下痢など）
- ・呼吸器症状（くしゃみ、鼻水、呼吸困難など）
- ・全身性症状（アナフィラキシー）＊前述の症状が全身に出る。



○イソアワモチを提供する村民の皆様におかれましては、次に掲げる方はアナフィラキシーを引き起こす可能性が高いので特に注意をお願いします。

- ・過去にアレルギー症状を引き起こしたことがある人
- ・気管支喘息をもっている人
- ・アトピー性皮膚炎をもっている人
- ・初めて食べる人



イソアワモチは伊是名村の食文化の一つではありますが、食す人の安全への配慮を心がけましょう。

お知らせ

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」です。

【子供・若者の社会的自立支援の促進】（啓発周知）

子供・若者が同世代や異世代との多様な人間関係を経験しながら、社会的自立に必要な主体性や協調性を育むことができるよう、地域での多彩な活動の機会・情報提供の充実に努め、子供・若者及び地域住民の参加の促進を図る。

【有害環境（インターネット）への適切な対応】（啓発）

未来を担う青少年が、「インターネットを利用する能力」を身につけ、情報ネットワークを有効に活用できるよう、家庭や地域で適切に見守っていくようお願いします。

★保護者ができる3つのポイント発達段階に応じて、

- (1) 適切にインターネットを利用させる (2) 家庭のルールを作る (3) フィルタリングなどを設定する
詳しくは、内閣府ホームページをご覧ください。 ※保護者向け普及啓発リーフレットで検索

<http://www8.cao.go.jp/youth/youth-harm/index.html>

丸正印刷株式会社「ふるさと納税」と「人材育成資金」寄付

10月1日(木)丸正印刷株式会社(西原町)の49周年記念式典・祝賀会が行われ、与那覇正明社長より「人材育成資金として活用して下さい。」と名嘉正教育長(育英会)へ100万円の寄付がありました。さらに、与那覇正俊会長から、ふるさと納税(その他目的達成のために村長が必要と認める事業)として100万円の目録が奥間守副村長へ手渡されました。



名嘉正教育長(左)と
丸正印刷株の与那覇会長(右)

名嘉誠一氏「育英会」へ寄付

10月11日(日)に名嘉誠一氏(字仲田区、屋号ハンバイ)より育英資金として10万円が寄付されました。名嘉氏は、1966年にブラジルへ開拓者として両親と共に移民渡航し、約34年間現地で働き、その後沖縄に帰ってきました。生まれ育ったふるさとへ「人材育成に使って下さい。」との思いから寄附金贈呈となりました。

伊是名村

プレミアム商品券

『500円券』14枚綴りで7,000円分を
5,000円で販売!

なんと、2,000円のお得!!

※村内のお店、飲食店、給油所等(店頭にプレミアム
商品券ののぼりがあるお店)で利用できます!

先行販売として、1人2冊まで購入可能です。

伊是名村役場 企画政策課で販売しております。

平成28年2月15日(月)まで利用可能

島の暦 11月~12月の行事予定

- 11/14(土)・第3回いいな運天港いちゃり場まつり
・ドラッグレースin伊是名島大会~15日(日)まで
- 15(日)・弁当の日(教育講演会in伊是名島)
- 21(土)・スーパードリフトin伊是名島大会~22日(日)まで
・離島フェア【沖縄セルラーパーク那覇(奥武山公園)~23日まで】
- 28(土)・保育所おゆうぎ会
・ジムカーナin伊是名島大会~29日(日)まで
- 29(日)・幼・小合同学習発表会
- 12/8(火)・ウェータイ(鬼餅)
- 12(土)・第23回生涯学習発表会(伊是名村教育の日)
- 25(金)・幼小中2学期終業式
- 28(月)・官公庁御用納め

我が家のニューフェイスです。よろしくね

比嘉 耀月^{らいと} くん(二男)
平成27年9月17日生 父: 尚志 母: 里紗

仲田 灯^{あかり} ちゃん(二女)
平成27年10月6日生 父: 雅輝 母: まり

島 杏莉^{あんり} ちゃん(長女)
平成27年10月15日生 父: 淳 母: 美羽